

平成17年度 事務事業評価表					
〔様式1〕					
記入年月日	平成17年4月28日		記入者	内線 (770) 6600	
部 名	生涯学習部	課 名	橋本図書館	課長名	天野 元敬
事務事業名	図書館システム事業				
予算上の事務事業名	図書館システム経費				
1 総合計画における位置づけ	施策コード		15120		
基本目標	「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして				
政 策 名	第5章 いきいきとした生涯学習社会をつくります				
基本施策名	第1節 生涯学習の推進				事業開始年度
施 策 名	第2施策 生涯学習活動の支援				平成13年度 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等	図書館法・市図書館条例・市図書館条例施行規則				
3 個別計画の概要	概要				
計画名					
計画年次	年度～	年度			
4 事業形態の区分	サービス提供 ▼				
5 事業概要	<p>(1) 事業の目的(何のために行うのかまたはもたらしたい成果)</p> <p>情報化社会の中で、図書館に求められるものは、従来型の図書(紙媒体)による資料提供だけでなく、電子媒体による資料提供も大きなウエイトを占めてきている。このため、利用者のニーズにこたえるため、インターネットを活用した情報収集支援のサービスを行う。</p> <p>(2) 対象(誰、何)</p> <p>橋本図書館利用者</p> <p>(3) 平成16年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。</p> <p>情報収集支援サービスとして、インターネットパソコンの利用者開放サービスを行った。</p>				
6 関連・類似事業や他市の状況					
7 事業費の推移	〔単位：千円〕				
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事業費	13,415	8,957	8,325	8,346	8,346
一般財源	13,415	8,957	8,325	8,346	8,346
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	2,748	2,671	2,660	2,664	2,664
事業コスト合計(a)	16,163	11,628	10,985	11,010	11,010
8 事業効率・・・(複数の事業で構成されている場合は、その中の主たる事業)					
主たる事業名	インターネット開放サービス事業		対象名称(単位)	開放個別経費(回)	
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事業コスト(主たる事業)	16,163	11,628	10,985	11,010	11,010
対象数	24,473	28,085	26,122	26,000	26,000
単位あたり経費(円)	660	414	421	423	423
前年度比		0.63	1.02	1.01	1.00

9 活動指標・・・実施した内容（活動）の数値化					
指標名 (単位)	インターネットパソコン利用 回数	指標式と指 標の説明	年間利用回数/PC台数/開館日数 23,049回/20台/265日		
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)
実績	4.0	4.0	4.0		
目標	5.0	5.0	5.0	4.0	4.0
目標達成度	0.80	0.80	0.80		
10 成果指標・・・対象と意図の達成度を表す指標					
指標名 (単位)	インターネットパソコン利用 率	指標式と指 標の説明	利用回数/利用可能回数(1日当たり10回*20台*開館日数)*100		
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)
実績	46.0	53.0	49.0		
目標	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0
目標達成度	92.0	106.0	98.0		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A:妥当である・B:妥当性に課題がある・C:妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	法令等により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	法令等に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A:有効である・B:有効性を高める余地がある・C:有効でない]					
A	<input type="checkbox"/>	上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [効率が良い・B:効率性を高める余地がある・C:効率が悪い]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 [有・無]					
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価					
(1) 自動判定結果					
	[] : 良好な状態を維持する事業			
	[] : 概ね良好な状況である事業			
	[] : 見直しを行う必要がある事業			
	[] : 抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業			
(2) 担当課の課長による評価(今後の方向性)			(3) 課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	拡充・充実		インターネットによる情報収集は現在不可欠な手段であり、今後更なるサービスの充実が必要となってくる。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状維持			
	<input type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策 今後更なる成果の向上を図るために、現在は実施していないプリントサービス(著作権をクリア)などを充実する必要がある。			14 課題として認識されたこと セキュリティ対策、著作権の対応		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価(今後の方向性)			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状維持			
	<input type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			